

**Koyo**<sup>®</sup>

プログラマブルコントローラ  
**KOSTAC SU**シリーズ

---

**SU-5/5E/6B/5M/6M/6H**

**ユーザーズマニュアル**

**[第4版]**

## 7-7. 異常度合別エラーコード一覧表

致命的異常

SU-5/6E	SU-6B	SU-5M/6M/6H	プログラマ表示		検出 タイミング	CPU 運 転	CPUおよび I/O表示	異 常 リ レー	エラーコード 格納レジスタ
			エラー コード	エラーメッセ ージ					
			E 001	CPU イジョウ	常 時	停 止	CPU	—	—
			E 003	エンザン タイム アウト	RUN中	停 止	DIAG <sup>※1</sup>	SP51	R7755
			E 004	サブ CPU パリティ エラー	RUN中	停 止		SP44	R7755
			E 099	ジュンビ エラー	RUN 開始時	停 止		SP52	R7755
×			E 101	CPU MC ナシ	常 時	停 止		SP52	R7755
			E 151	パリティ エラー	RUN開始時 キー操作時	停 止		SP44	R7755
			E 155	RAMメモリチェックエラー	電源投入時	停 止	—	SP44	R7755
			E 250	I/O バス イジョウ	常 時	停 止	I/O	SP45	R7755
			E 252	I/Oハイレッツ イジョウ	電源投入時	停 止	I/O	SP47	R7755
×			E 261	I/Oバンゴウ ジュウフク	キー操作時	—	—	—	—
			E 262	I/Oバンゴウ オーバー	電源投入時	停 止	I/O	SP45	R7755
			E4**	プログラム エラー	RUN 開始時	停 止		SP52	R7755
			E 401	END メイレイ ナシ	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 402	ラベル ミテイギ	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 403	CEND メイレイ ナシ	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 404	FOR メイレイ ナシ	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 405	NEXT メイレイ ナシ	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 406	IEND メイレイ ナシ	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 411	ステージ オーバー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 412	ラベル オーバー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 413	FOR NEXT オーバー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 421	ステージ ジュウフク	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755

×：エラーコードなしを示す。

※1：DIAGはSU-5M/6Mのみ

発 生 要 因	対 処 方 法
・ノイズ等による誤動作、またはメインCPUハード故障。	・電源を一度切り、再投入してRUNになればOKです。再度異常が検出されたときはCPUを交換してください。
・プログラム実行1スキャンがソフトウェアウォッチドグタイマの設定よりタイムオーバーした。 ユーザプログラムミス、または誤動作。	・プログラムをチェックして下さい。 ・ソフトウェアウォッチドグタイマの時間を長くしてください。
・ノイズ等による誤動作、またはメモリ変化。 ・サブCPUのハード故障。	・電源を一度切り、再投入して正常に復帰しない時は文法チェックを行ってください。
・実行用メモリ容量オーバー。	・プログラムを整理して短くなるようにしてください。
・CPUモジュールにメモリカートリッジが装着されていない。	・電源を切り、CPUモジュールにメモリカートリッジを装着し、電源を投入してください。
・メモリカートリッジ内のプログラムメモリをパリティチェックしたところエラーがあった。	・プログラムを用いてエラーとなっているプログラム番地に正しい命令を書込んでください。
・電池異常等でシステムメモリが破壊されている。	・保持データの確認を行い修正してください。
・I/OバスまたはI/Oバス接続機器の故障。	・該当機器の交換を行ってください。
・I/O配列チェックを行う設定にしてある時、記憶されたI/O配列登録データとI/O実装状態が異っている。	・故意に配列を変更した時は配列登録を行って下さい。 ・故意ではない時は配列をチェックし、正常な配列に直してください。
・I/O番号の手動設定した割付け番号が重複している。	・I/O番号割付けの設定を重複しない様に正しい割付けにして下さい。
・I/O番号が割付け領域を越えてプログラムしてある。	・I/O番号が割付け領域を越えない様にプログラムを書き替えてください。
・文法上のエラーを検出。	・文法チェックを行って下さい。(S-01P2の場合メニュー21)
・プログラム中にEND命令がない。	・メインプログラムの最後にEND命令を書込んでください。
・GOTO、CALL命令に対応するGLBL、CLBL命令が書かれていない。	・プログラムにGLBL、CLBL命令を書込んでください。
・CLBL命令で始まるサブプログラムにCEND命令が書かれていない。	・エラーのあったサブプログラムの最後にCEND命令を書込んでください。
・NEXT命令に対応するFOR命令が書かれていない。	・プログラムにFOR命令を書込んでください。
・FOR命令に対応するNEXT命令が書かれていない。	・プログラムにNEXT命令を書込んでください。
・ILBLに対応するIEND命令が書かれていない。	・エラーのあったサブプログラムの最後にIEND命令を書込んでください。
・SG命令やISG命令の語数が1024 (SU-5/5Eは384) を越えて使用されている。	・SG命令、ISG命令語数が1024 (SU-5/5Eは384) を越えない様にプログラムしてください。
・ラベル命令が許容数以上書かれている。 ( GLBL:64以上 CAL :128 CLBL:64以上 GOTO:128 )	・許容数以上に書かれているラベル命令の語数を減らしてください。
・FOR NEXT命令の語数が64を越えて使用されている。	・FOR NEXT命令の語数が64を越えない様にプログラムしてください。
・SG命令やISG命令で同一番号が重複使用されている。	・重複しているSG命令 (ISG命令) のどちらかを削除するか、または違う番号に書き替えてください。

致命的異常

SU-5/5E	SU-6B	SU-5M/6M/6H	プログラマ表示		検 出 タイミング	CPU 運 転	CPUおよび I/O表示	異 常 リ レ ー	エラーコード 格納レジスタ
			エラー コード	エラーメッセー ジ					
			E 422	ラベル ジュウフク	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 423	FOR ジュウフク	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 431	ステージ イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 432	GLBL イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 433	CLBL イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 434	RET イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 435	CEND イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 436	ILBL イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 437	RETI イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
			E 438	IEND イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 440	DLBL イチ エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755
×			E 441	データ プン エラー	RUN開始時 文法チェック時	停 止		SP52	R7755

× : エラーコードなしを示す。

発 生 要 因	対 処 方 法
・ 同種のラベル命令で同一番号が重複使用されている。	・ 同種のラベル命令で番号が重複しない様にプログラムしてください。
・ FOR～NEXT の中に FOR～NEXT がある。	・ 内側の FOR～NEXT をサブルーチン内に書いてください。
・ SG 命令、ISG 命令がサブルーチンや割込みルーチン内で使用されている。	・ サブルーチンや割込みルーチン内に書かれた SG 命令、ISG 命令を削除し、正しいプログラムにしてください。
・ GOTO 命令に対し GLBL 命令が禁止されているプログラム領域に書かれている。	・ エラーのあった GLBL 命令を正しい位置に書替え、プログラムしてください。
・ CLBL 命令がメインルーチン内に書かれている。	・ エラーのあった CLBL 命令を正しい位置に書替え、プログラムしてください。
・ RET 命令がメインルーチン内や割込みルーチン内に書かれている。	・ エラーのあった RET 命令をサブルーチンに書替え、プログラムしてください。
・ CEND 命令がメインルーチン内や割込みルーチン内に書かれている。	・ エラーのあった CEND 命令をサブルーチンに書替え、プログラムしてください。
・ ILBL 命令がメインルーチン内に書かれている。	・ エラーのあった ILBL 命令をサブルーチンに書替え、プログラムしてください。
・ RETI 命令がメインルーチン内やサブルーチン内に書かれている。	・ エラーのあった RETI 命令を正しい位置に書替え、プログラムしてください。
・ IEND 命令がメインルーチン内やサブルーチン内に書かれている。	・ エラーのあった IEND 命令を割込みルーチン内に書替え、プログラムしてください。
・ DLBL 命令に条件が存在する。	・ DLBL 命令の条件を削除してください。
・ データ文中に ACON または NCON 以外の命令がある。	・ データ文中のデータ以外の命令を削除してください。

重度異常

SU-5/5E	SU-6B	SU-5M/6M/6H	プログラマ表示		検出 タイミング	CPU 運 転	CPUおよび I/O表示	異 常 リ レ ー	エラーコード 格納レジスタ
			エラー コード	エラーメッセー ジ					
			E 201	タンシダイ ヌケ	常 時	—	CPU表示 I/O表示 TB	SP45	R7756
			E 202	モジュール ヌケ	常 時	—	I/O	SP45	R7756
			E 203	ヒューズ キレ	RUN中	—	CPU表示 I/O表示 FU	SP45	R7756
			E 206	デンアツ テイカ	常 時	—	CPU I/O表示 24V	SP45	R7756
			E 311	ツウシン エラー 1	常 時	—	COM <sup>※1</sup>	SP46	R7756
			E 312	ツウシン データ エラー	常 時	—	COM <sup>※1</sup>	SP46	R7756
			E 313	アドレス エラー	キー操作時	—	COM <sup>※1</sup>	SP46	R7756
			E 316	モード エラー	キー操作時	—	COM <sup>※1</sup>	SP46	R7756

※1 : COMはSU-5/5E/6B/6Hのみ

軽度異常

SU-5/5E	SU-6B	SU-5M/6M/6H	プログラマ表示		検出 タイミング	CPU 運 転	CPUおよび I/O表示	異 常 リ レ ー	エラーコード 格納レジスタ
			エラー コード	エラーメッセー ジ					
			E 041	CPU デンチ デンアツ テイカ	常 時	継 続	BATT	SP43	R7757
×			E 042	CPU デンチ ナシ	常 時	継 続	BATT	SP43	R7757
×			E 043	MC デンチ デンアツ テイカ	常 時	継 続	BATT	SP43	R7757
×	×		E 044	MC デンチ ナシ	常 時	継 続	BATT	SP43	R7757
×			E 263	I/Oバンゴウ エラー	電源投入時	—	—	—	—
×			E 264	I/O ジュウフク	キー操作時	—	—	—	—
			E 505	ミタイオウ メイレイ	キー操作時	—	—	—	—
			E 506	ミタイオウ ソウサ	キー操作時	—	—	—	—

× : エラーコードなしを示す。

発 生 要 因	対 処 方 法
・ I/O モジュールに端子台が装着されていない状態、または外れかかっている状態。	・ 電源を切り、異常のあった I/O モジュールに端子台を装着してください。
・ 電源投入時の I/O モジュール装着状態と異なっている。 ・ I/O モジュールがベースから外れている。	・ 電源を切り、異常のあった箇所に I/O モジュールを装着してください。
・ 出力モジュール内のヒューズが溶断している。 ・ 出力モジュール内にヒューズが装着されていない。	・ 電源を切り、異常のあった出力モジュールを外し、ヒューズを交換してください。
・ 出力モジュールに外部より供給している電源の電圧が異常に低い。	・ 出力モジュールの外部供給電源の電圧値を規定値以上にしてください。
・ 処理コードエラー、プログラマとの通信中にありえないコードが送られて来た。	・ <u>クリア</u> キーを押してやり直してください。
・ 処理コードエラー、プログラマとの通信中にありえないデータが送られて来た。	・ <u>クリア</u> キーを押してやり直してください。
・ 処理コードエラー、プログラマとの通信中にありえないアドレスが送られて来た。	・ <u>クリア</u> キーを押してやり直してください。
・ 処理コードエラー、プログラマとの通信中にありえないモードが送られて来た。	・ <u>クリア</u> キーを押してやり直してください。

発 生 要 因	対 処 方 法
・ CPU モジュールの電池電圧が低下している。又は電池が装着されていない。(2.5V 以下で検出)	・ <u>クリア</u> キーを押して1週間以内に電池の交換を行ってください。
・ CPU モジュールに電池が装着されていない。	・ 停電保持、カレンダー、時計機能を必要とするシステムの場合は電池を装着してください。(RB-5)
・ CPU モジュールに装着されたメモ리카ートリッジの電池電圧が低下している。又は電池が装着されていない。(3V 以下で検出)	・ <u>クリア</u> キーを押して、1週間以内に電池の交換を行ってください。(注:電池交換を行う際は、カートリッジの内容をコピーしてから行ってください)
・ Iメモ리카ートリッジに電池が装着されていない。	・ メモ리카ートリッジ内に電池を装着してください。(RB-7)
・ I/O 番号割付が不適当な番号で割付られた。	・ I/O 番号割付を正しい番号に割付けてください。
・ M46 (I/O 番号手動割付) 時、既に割付けられている番号を再度割付けた。	・ 割付けられていない番号を割付けてください。
・ 未対応の命令で操作された。(例えば LDPD 他)	・ <u>クリア</u> キーを押して正しい命令語を書込みます。
・ 未対応の操作をされた。(例えば M52 他)	・ <u>クリア</u> キーを押して正しい操作を行ってください。